

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プラザクリエイト
 コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 康広

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 黒松 達

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日 配当支払開始予定日 未定

TEL 03-3222-3265

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,824	△9.9	△494	—	△492	—	△556	—
23年3月期第1四半期	4,243	△9.4	△241	—	△184	—	△247	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △559百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △253百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△138.81	—
23年3月期第1四半期	△54.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	11,324	3,396	30.0	846.49
23年3月期	11,584	4,035	34.8	1,005.92

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,396百万円 23年3月期 4,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 24年3月期の配当予想については現時点では未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,500	△11.5	△750	—	△750	—	△770	—	△191.92
通期	20,000	6.5	200	—	200	1,023.7	150	—	37.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	4,612,086 株	23年3月期	4,612,086 株
24年3月期1Q	600,070 株	23年3月期	600,070 株
24年3月期1Q	4,012,016 株	23年3月期1Q	4,528,192 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響により社会インフラが大きな被害を受け、依然として厳しい状況で推移いたしました。国内写真関連市場においても、需要期であるGWシーズンにおける自粛ムードの影響もあり、プリント需要の減少など厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは「チェンジ&チャレンジ」をスローガンに、イメージング事業においては、グループシナジーを活用した新たな店舗開発に取り組み、パレットプラザ フォト&スマートフォンショッポの展開を本格的に開始いたしました。首都圏を主にリニューアルを加速し、スマートフォンの拡販および引き続きデジタルプリントの需要喚起に努めてまいります。また、今後大きなマーケットである、クラウド環境における新たなサービスの開発に向けても、積極的に取り組んでおります。

モバイル事業においては4月に新店舗を立ち上げ、スマートフォンを中心とした新モデル発売とあわせた販売強化に努め売上台数は順調に拡大しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、38億24百万円(前年同期比9.9%減)となりました。利益面では、グループを挙げての経費圧縮の効果により販売費及び一般管理費が減少したものの、売上高の減少により、営業損失4億94百万円(前年同期:営業損失2億41百万円)、経常損失4億92百万円(前年同期:経常損失1億84百万円)、四半期純損失5億56百万円(前年同期:四半期純損失2億47百万円)となりました。

セグメント別では、イメージング事業は、震災の影響や店舗数の減少もあり、売上高28億5百万円(前年同期比15.5%減)、セグメント損益は4億27百万円の損失(前年同期:1億69百万円の損失)となりました。

モバイル事業は、売上高8億18百万円(前年同期比8.0%増)、セグメント損益は29百万円の損失(前年同期:1百万円の利益)となりました。

その他の事業は、売上高2億円(前年同期比21.3%増)、セグメント損益は35百万円の損失(前年同期:16百万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産の額は113億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億59百万円の減少となりました。主な要因は、現金及び預金が2億84百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債の額は79億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億80百万円の増加となりました。主な要因は、短期借入金が6億35百万円増加し、長期借入金が2億円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の額は33億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億39百万円の減少となりました。主な要因は、四半期純損失5億56百万円、配当金の支払額80百万円により利益剰余金が6億37百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想数値に修正はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,730,515	1,445,906
受取手形及び売掛金	620,413	552,051
商品及び製品	878,876	1,074,216
原材料及び貯蔵品	263,866	258,666
その他	840,942	915,892
流動資産合計	4,334,615	4,246,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,651,273	2,641,083
減価償却累計額	△1,885,485	△1,871,243
建物及び構築物（純額）	765,787	769,840
機械装置及び運搬具	5,921,030	5,768,061
減価償却累計額	△4,736,064	△4,689,274
機械装置及び運搬具（純額）	1,184,965	1,078,786
土地	1,348,624	1,348,624
その他	1,436,651	1,498,899
減価償却累計額	△1,146,764	△1,177,469
その他（純額）	289,887	321,429
有形固定資産合計	3,589,264	3,518,680
無形固定資産		
のれん	27,993	17,533
その他	408,250	381,308
無形固定資産合計	436,243	398,842
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,525,445	2,467,964
その他	1,007,136	1,000,127
貸倒引当金	△316,711	△315,501
投資その他の資産合計	3,215,869	3,152,590
固定資産合計	7,241,378	7,070,112
繰延資産		
社債発行費	8,215	7,805
繰延資産合計	8,215	7,805
資産合計	11,584,210	11,324,651

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	539,881	546,615
短期借入金	2,098,600	2,734,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	40,575	9,096
賞与引当金	66,380	35,727
ポイント引当金	54,400	50,400
その他	692,491	746,371
流動負債合計	3,552,328	4,182,210
固定負債		
社債	240,000	240,000
長期借入金	2,672,401	2,472,001
退職給付引当金	473,189	448,486
長期預り保証金	494,029	468,484
その他	116,505	117,346
固定負債合計	3,996,125	3,746,319
負債合計	7,548,453	7,928,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,880	1,017,880
資本剰余金	265,346	265,346
利益剰余金	3,167,858	2,530,704
自己株式	△395,774	△395,774
株主資本合計	4,055,310	3,418,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,553	△22,034
その他の包括利益累計額合計	△19,553	△22,034
純資産合計	4,035,756	3,396,121
負債純資産合計	11,584,210	11,324,651

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,243,575	3,824,760
売上原価	2,237,302	2,188,856
売上総利益	2,006,273	1,635,903
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	131,261	173,250
給料手当及び賞与	395,146	380,349
賞与引当金繰入額	34,014	33,970
雑給	489,020	414,724
賃借料	375,221	336,793
のれん償却額	10,184	10,459
その他	812,469	781,040
販売費及び一般管理費合計	2,247,319	2,130,589
営業損失(△)	△241,045	△494,685
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,639	2,053
負ののれん償却額	66,494	—
協賛金収入	2,100	17,399
その他	20,544	15,764
営業外収益合計	90,778	35,218
営業外費用		
支払利息	23,442	22,419
その他	10,652	10,905
営業外費用合計	34,095	33,325
経常損失(△)	△184,362	△492,792
特別利益		
固定資産売却益	12,222	9,792
貸倒引当金戻入額	3,374	—
償却債権取立益	125	—
特別利益合計	15,721	9,792
特別損失		
減損損失	24,170	27,580
固定資産除却損	3,860	—
店舗閉鎖損失	182	13,688
賃貸借契約解約損	2,752	—
災害義援金	—	25,500
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	28,455	—
特別損失合計	59,422	66,768
税金等調整前四半期純損失(△)	△228,063	△549,767
法人税、住民税及び事業税	8,242	7,039
法人税等調整額	11,192	106
法人税等合計	19,435	7,145
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△247,498	△556,913
四半期純損失(△)	△247,498	△556,913

四半期連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	△247,498	△556,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,567	△2,480
その他の包括利益合計	△5,567	△2,480
四半期包括利益	△253,066	△559,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△253,066	△559,394
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,319,590	758,311	4,077,901	165,674	4,243,575	—	4,243,575
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,882	369	2,251	205	2,457	△2,457	—
計	3,321,472	758,680	4,080,152	165,880	4,246,033	△2,457	4,243,575
セグメント利益 又は損失 (△)	△169,674	1,355	△168,318	△16,065	△184,384	21	△184,362

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「イメージング事業」セグメントにおいて、店舗について過去2期連続赤字店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては24,093千円であります。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,805,168	818,679	3,623,848	200,911	3,824,760	—	3,824,760
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,553	567	2,120	4,100	6,220	△6,220	—
計	2,806,722	819,246	3,625,968	205,012	3,830,981	△6,220	3,824,760
セグメント利益 又は損失 (△)	△427,552	△29,442	△456,994	△35,473	△492,468	△323	△492,792

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. イメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップを展開しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、退店の確定した店舗又は過去2期連続赤字店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において「イメージング事業」は24,935千円、「モバイル事業」は2,644千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

平成23年7月25日付け「希望退職者募集に関するお知らせ」のとおり、当社は、平成23年7月25日開催の取締役会において、当社グループにおいて、以下のとおり希望退職者の募集を行うことを決議いたしました。

1. 希望退職者募集の理由

当社グループでは、長期にわたる景気低迷による消費減退からくる写真プリント枚数の減少により、DPE事業においては非常に厳しい業績となっております。また、パレットプラザ及び55ステーションの統合時に1,200店舗を超える店舗数でしたが、現在では800店に迫るまで店舗数は大きく減少しております。

これまで雇用維持を最優先とした種々の販売力強化対策、新しいサービス提案、新規事業の開発などを行う一方で、コスト・経費の低減合理化等の収益確保に取り組んでまいりましたが、現在の環境を乗り切るためにも、これまで以上に踏み込んだ組織体制・収益構造等、事業全般にわたる抜本的な見直しを行い、早期の業績回復を目指す事が必要と判断しました。

2. 希望退職者募集の概要

(1) 募集人員 40名程度

(2) 募集対象者 株式会社プラザクリエイト及び当社グループ会社に在籍する40歳以上の正社員を対象とする
(平成24年3月31日現在)。ただし、平成21年3月31日以前より在籍のものとする。

(3) 募集期間 平成23年8月22日から平成23年8月31日まで(予定)

(4) 退職日 平成23年9月30日(予定)

(5) 優遇措置 退職金に加え特別加算金を支給するとともに、希望者に対しては再就職支援を行う。

3. 損益に与える影響

希望退職者募集に伴い発生する特別加算金等は、平成24年3月期決算において特別損失として計上する予定ですが、本日現在では退職者が確定していないため損益に与える影響は未確定であります。